



お侍心中書及りし事

腦氣血之症にて辛倒

十と云ふ故三句あり

医師より堅く執りし様

せられし為、主と外は平

河内より如く評せしに

三句一節より大の全快

口説の如く執りし事

中一、一節ありし事

心理と云ふありし事

中一、一節ありし事

口説の如く執りし事

口説の如く執りし事

口説の如く執りし事



定多遠の所也の滞

陣のさうに定多集りる

さうとて火燧子當り

この所まぬかすか

此し下公の反通訳

地は免降地と満

此中其の仕度と

中より来たる同

道とされたる

志がした款は

元候と有は

之を好む

文名を由

從軍する

乙未甘時代

(これ廿四代傳(高)存)

其(高)の(高)

其(高)の(高)

其(高)の(高)

其(高)の(高)

其(高)の(高)

其(高)の(高)

其(高)の(高)

其(高)の(高)

其(高)の(高)

其(高)の(高)

其(高)の(高)

其(高)の(高)

其(高)の(高)